

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和7・8年度 白川水系土砂動態調査検討業務
業務概要	<ul style="list-style-type: none"> ・土砂動態調査 1式 調査結果の分析及び評価 1式 ・河道管理方策の検討 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 熊本河川国道事務所長 和田 賢哉
契約年月日	令和 8年 1月 16日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	24,992,000円(税込み)
予定期格	24,992,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	白川水系
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 8年 1月 17日
履行期間(至)	令和 8年 12月 18日
備考	

契約理由書

1. 業務件名 令和7・8年度 白川水系土砂動態調査検討業務
2. 履行場所 白川水系
3. 契約の相手方 住所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電話：092-714-2211
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由
 - 1) 当該業務の目的
本業務は、平成28年熊本地震後の土砂供給量の変化による河床変動や河道への影響等について評価し、適切な河道管理の方向性を検討するものである。
 - 2) 業務の内容
 - ・計画準備
 - ・資料収集整理
 - ・土砂動態調査
 - ・調査結果の分析及び評価
 - ・河床変動解析
 - ・河道管理方策
 - ・技術懇談会資料作成
 - ・報告書作成
 - 3) 契約に付する理由
本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約の相手方を特定するプロポーザル方式である。
参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を24者が入手（ダウンロード）し、2者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。
参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、2者から技術提案書が提出された
建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するため必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針に係る技術力を備えていると判断され、特に優れた提案が行われていたものである。
よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4 第三号により、上記契約の相手方と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
熊本河川国道事務所 流域治水課長